



MECHANISM



GUNDAM ASTRAY BLUE FRAME SECOND L

MBF-P03 second L
1/144 SCALE MODEL HG GUNDAM SEED-57
ガンダムアストレイ ブルーフレーム セカンドL



GUNDAM.INFO Search

www.gundam.info

バンダイホビーサイト | www.bandai-hobby.net/
Fees accrued by your communication and connection to the internet are under customer's responsibility.
ホームページにアクセスする際の通信費等はお客様の自己負担となります。



△ 警告 (けいこく)

保護者の方へ 必ずお読みください。

- 小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

△ 注意 (ちゅうい)

- 縁部が鋭い箇所がありますので、注意してください。
- 先端が尖っている箇所がありますので、注意してください。
- 部品はきれいに切り取り、切り取ったあとのクズは捨ててください。
- 袋を頭からかぶったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。

《組み立てる時の注意》

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。
- 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

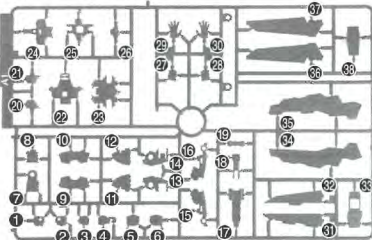


パーツリスト

(×印は使用しないパーツです。)

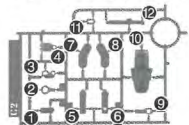
A1パーツ アンダーゲートあり

(スチロール樹脂: PS)



C2パーツ

(スチロール樹脂: PS)



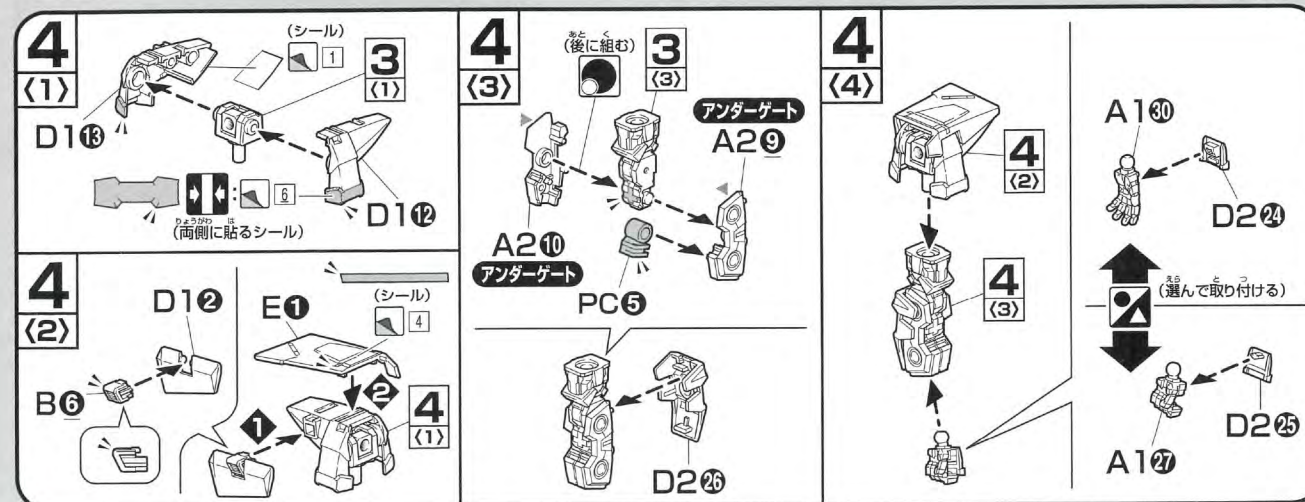
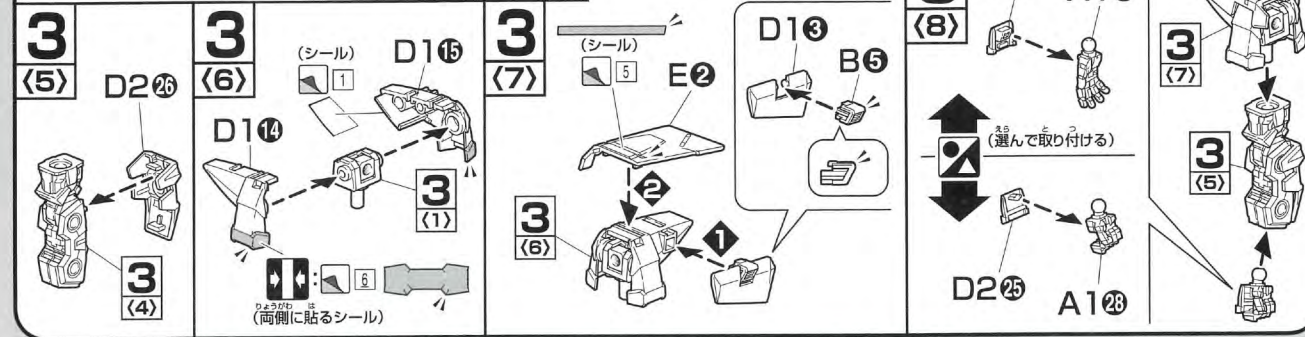
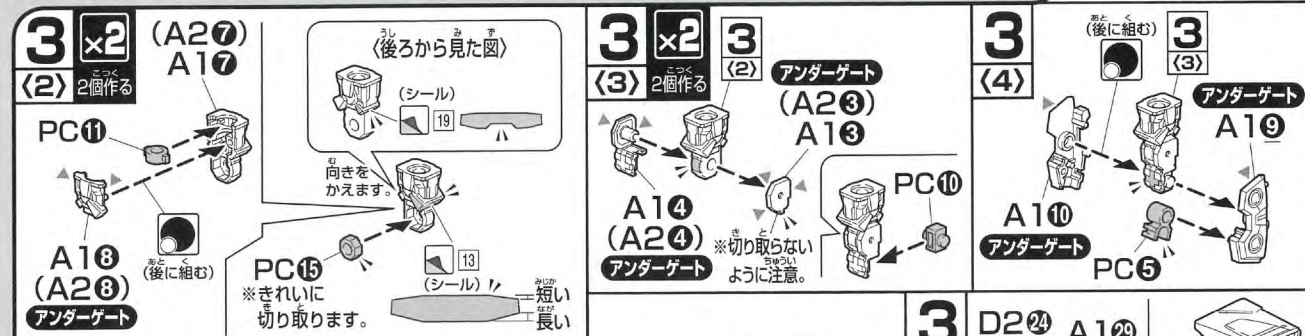
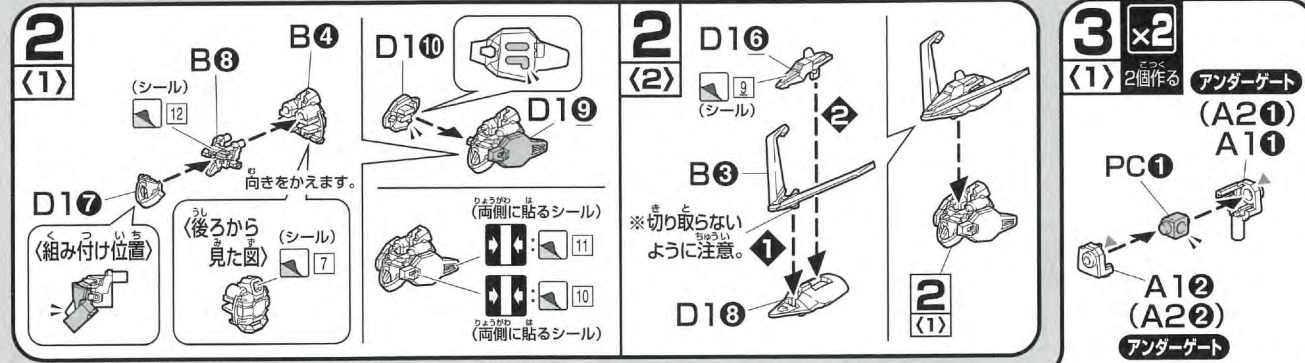
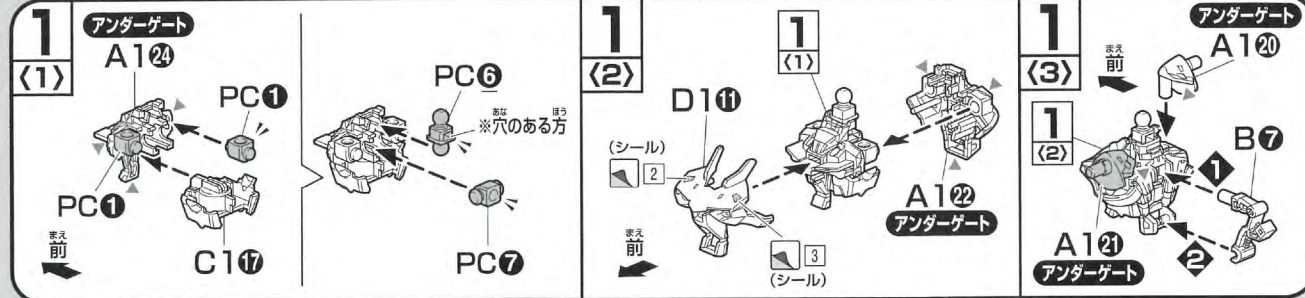
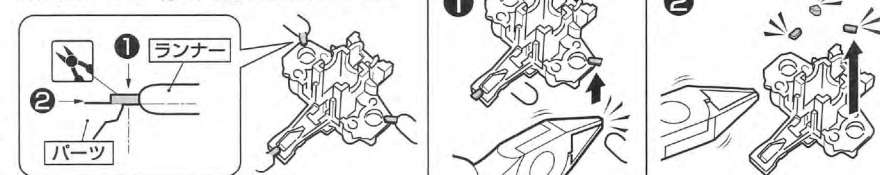
D1パーツ

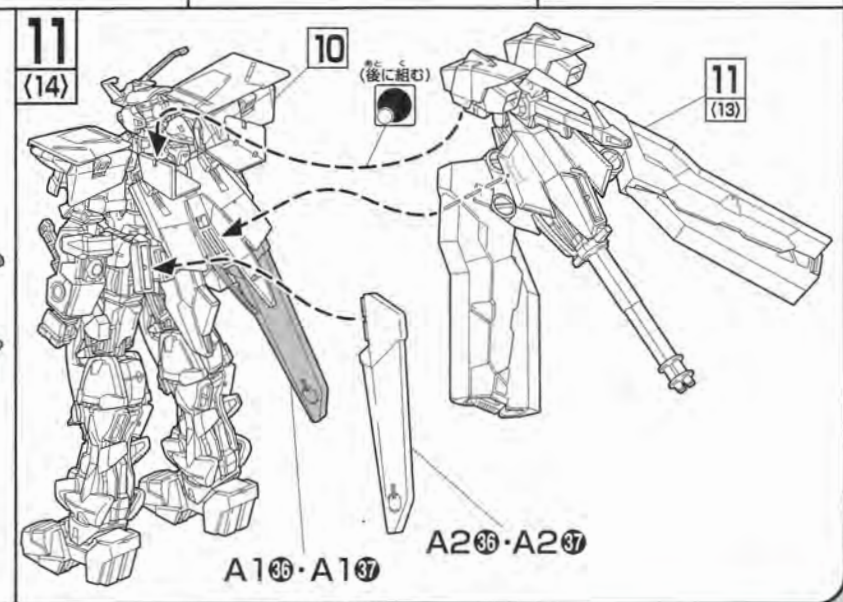
(スチロール樹脂: PS)

アンダーゲートの切り方

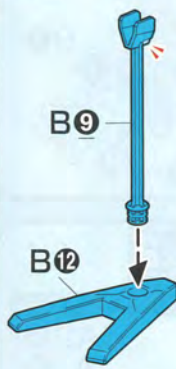
▶ **アンダーゲート** マークの付いた部品は、右の図のようにキレイに切り取ります。▶ の印が付いている部分は忘れないように切り取ってください。

※ A1・A2パーツの一部は下の図のように切り取ります。

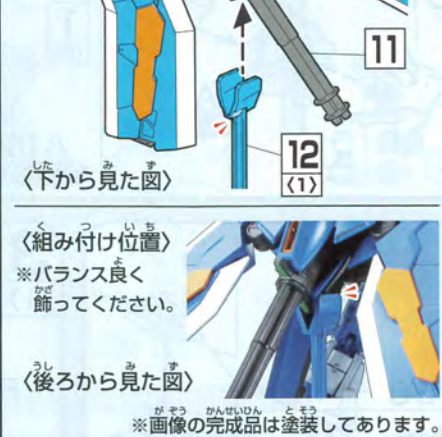




12
(1)

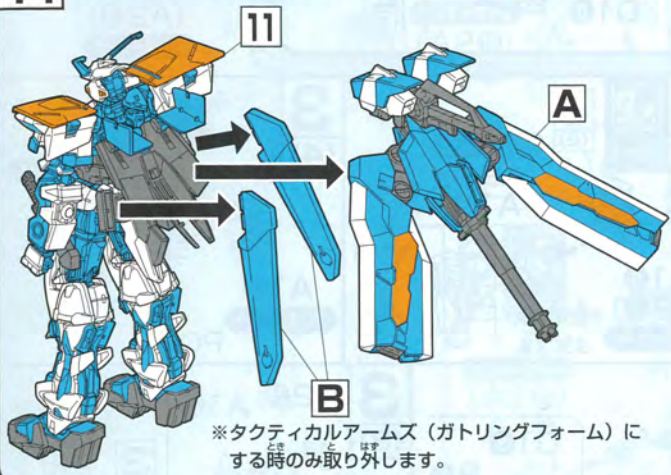


12
(2)

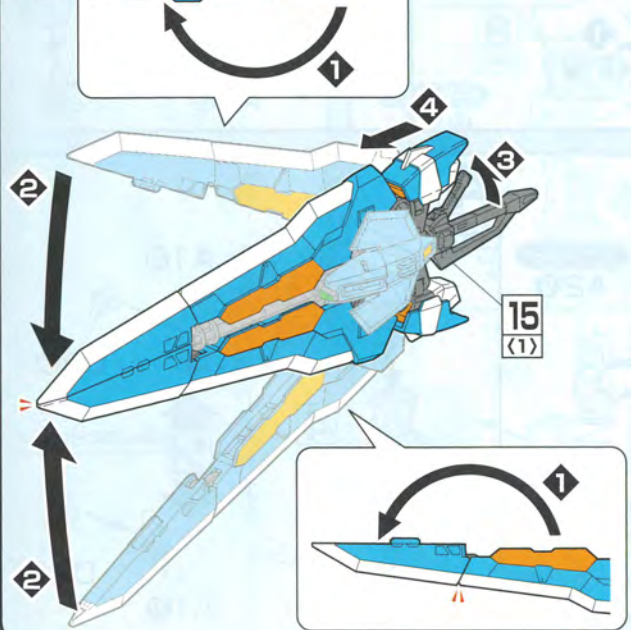


14

〈タクティカルアームズの変形〉

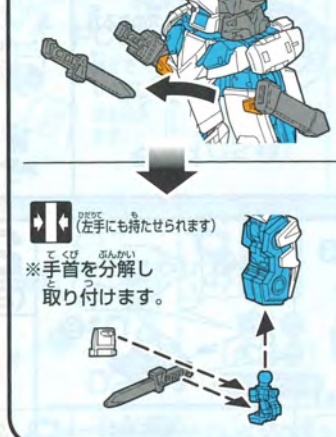


15
(2)



13
(1)

〈アーマーシュナイダーの装備〉



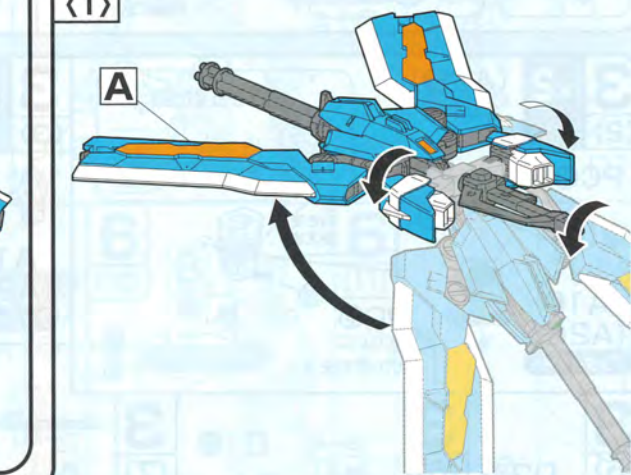
13
(2)

〈爪先のアーマーシュナイダーの展開〉



15
(1)

〈タクティカルアームズ（ソードフォーム）への変形〉



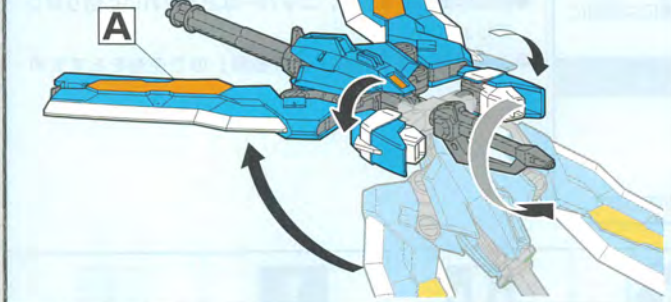
15
(3)

※手首を分解し取り付けます。



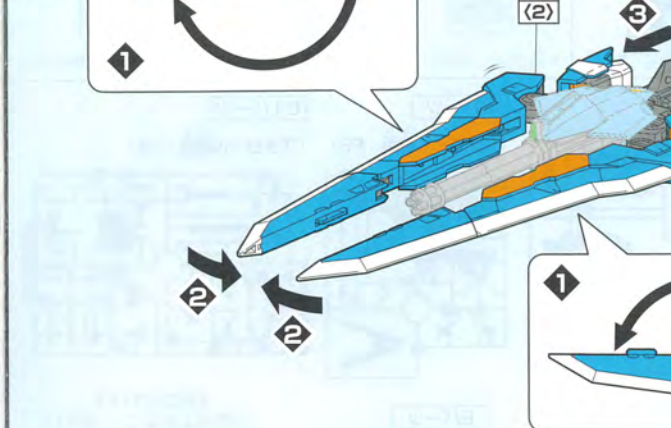
16
(1)

〈タクティカルアームズ（ガトリングフォーム）への変形〉



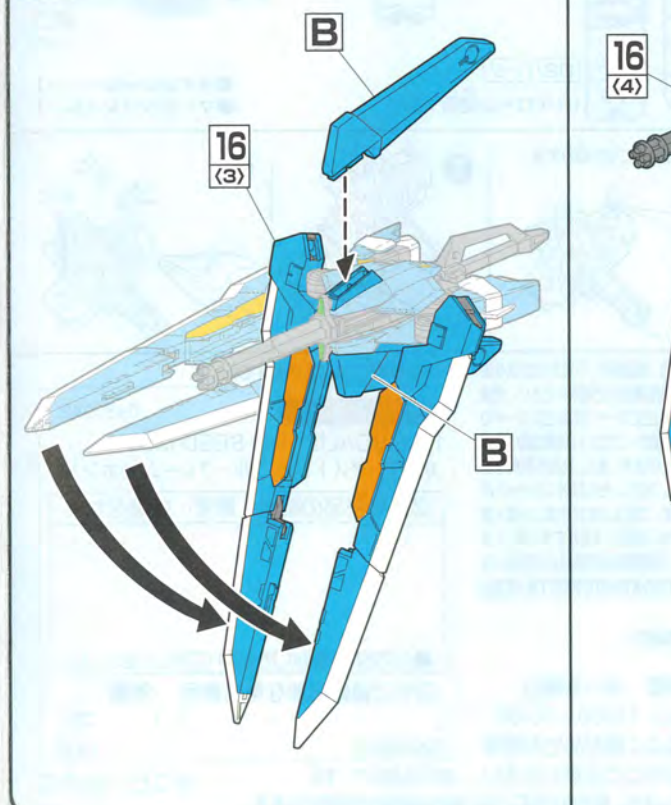
16
(3)

※手首を分解し取り付けます。



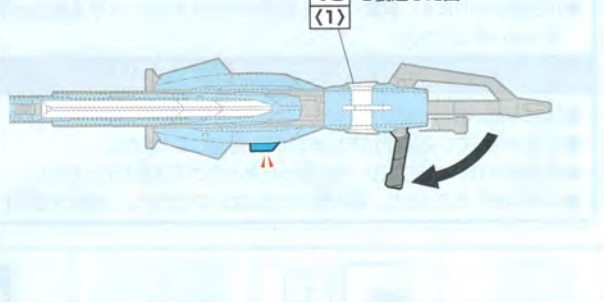
16
(4)

※手首を分解し取り付けます。



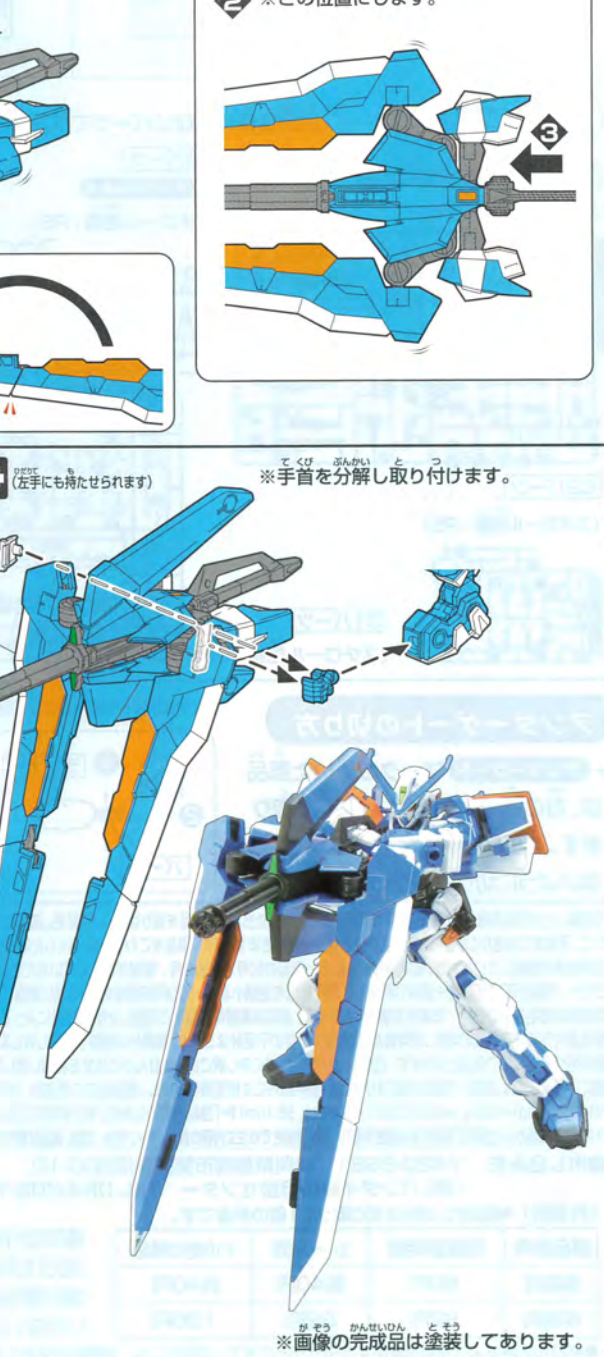
16
(2)

※手首を分解し取り付けます。



16
(5)

※手首を分解し取り付けます。



FRONT

センサー等グリーン部

REAR



本体等オレンジ部

本体等ブルー部

本体等ホワイト部

ガトリング、足先等
グレー部

アーマーシュナイダー刃部



COLOR GUIDE

※よりリアルに仕上げたい方は、右の基本色をご覧ください。

※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

※カラー配合は参考値であり、画像とカラーガイドの色は異なる場合があります。

●本体等ホワイト部

ホワイト(95%)
+ミディアムブルー(5%)

●ガトリング、足先等グレー部

ミッドナイトブルー
(100%)

●本体等ブルー部

インディブルー(70%)
+コバルトブルー(20%)
+ホワイト(10%)

●アーマーシュナイダー刃部

黒鉄色(100%)



●本体等オレンジ部

オレンジ(50%)
+オレンジイエロー(45%)
+ホワイト(5%)

●センサー等グリーン部

下地にシルバー(100%)
+クリアグリーン(70%)
+クリアイエロー(30%)

叢雲 効(ムラクモ・ガイ)

傭兵部隊サーベントールのリーダー。遺伝子調整されたコーディネーターであり、その素性は連合によって開発された戦闘用コーディネーターの実験体であった。非常に高い戦闘力を有しているが、それは遺伝的素質に加え、効が戦いの中で獲得したモノである。



※画像はイメージです。



ガンダムアストレイ ブルーフレーム セカンド

オーブが自国防衛用に開発したアストレイシリーズ。そのプロト機の一機。所有者となった傭兵の叢雲効が、数々のミッションをクリアする中で発案した改造案に加え、ジャンク屋のロウ・ギュールが開発したパーツも組み込んでいる。機体名の「L」はロウという意味であり、効の設計したパーツのみを装着した状態は「Second G」と呼ばれる。最大の特徴は、フライトユニットから巨大剣へと変形するタクティカルアームズである。また、両肩に採用されたフィンスラスタは、前面方向に向かって推進するのと同じように左右へと機体の動きを変えることが出来る。これにより本機は、これまでのモビルスーツにはなかった機動性能を得ている。

※画像は一例です。

※余ったマーキングシール
はお好みでご自由にお貼
りください。

MARKING SEAL

※画像の完成品は無塗装です。

